



2021年3月3日

健康経営における5年間の禁煙推進の取組み

SOMPOひまわり生命保険株式会社(社長:大場 康弘、以下「当社」)は、自社目標として設定していた「2020年度末までに喫煙率12%以下」に対して、2016年度の取組み当初は20.8%であった喫煙率が2021年1月末時点で11.9%となり、目標を達成しましたことおよび、この5年間の禁煙推進の取組みについて、お知らせします。

1. 背景・目的

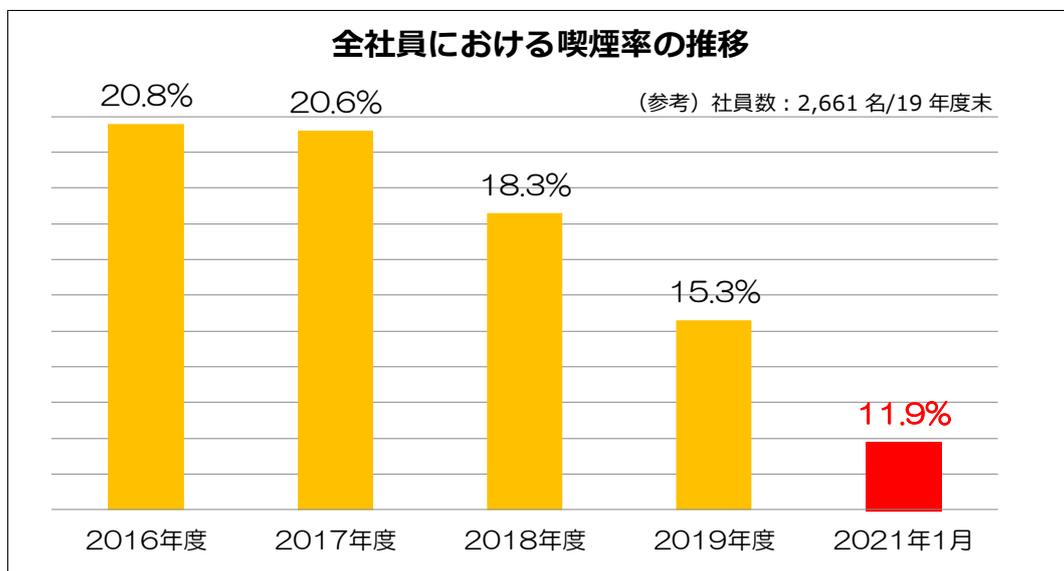
当社は、お客さまを健康にする「健康応援企業」への変革を目指し、保険本来の機能(Insurance)に健康を応援する機能(Healthcare)を加えた「Insurhealth®(インシュアヘルス)」を、新たな価値として提供しています。健康応援企業として、加入後に禁煙に成功することで保険料が安くなる保険商品など、お客さまの健康維持・増進をサポートするInsurhealth商品を発売しています。健康応援企業として、まず社員一人ひとりとその家族の健康維持・増進が不可欠であるとの考えのもと「健康経営」を実践しており、その中でも禁煙の取組みについて、特に注力して取り組んできました。

2. 内容

当社の禁煙の取組みは、2016年度に開始した健康保険組合による禁煙治療費補助から始まり、禁煙DAYの設定や屋内禁煙化などの段階的な禁煙推進を経て、2019年4月には「全社員就業時間内禁煙」を導入、また2020年度以降の新入社員は「入社時点で非喫煙者であること」を募集要項に明記しました。

社内施策のほか、禁煙推進企業コンソーシアム[※]への加入(2019年4月)や社外講演の実施など社会に対しても禁煙推進を積極的に発信してまいりました。特に2020年度は、喫煙者向けサポートとして、禁煙セミナーの実施や禁煙関連動画の公開などの情報提供や健康保険組合と連携したオンライン禁煙プログラムの参加勧奨を行うなど重点的な取組みを行いました。これら一連の取組みにより、今般、自社目標「2020年度3月までに喫煙率12%以下」に対し、2021年1月末時点での喫煙率が11.9%となりました。

※ 東京都に本社や事業所を置く企業を中心に、公益社団法人 東京都医師会や公益財団法人 日本対がん協会と連携し、2019年4月に設立。現在、33の団体・企業で構成されており、閣議決定された「がん対策指針基本計画(第3期)」における目標値「2022年度の喫煙率12%」達成を共通の目標としています。



3. 今後の展開

当社は今後、さらなる喫煙率低下を目指し（2021年度喫煙率 KPI=9%以下）、お客さまの健康を応援する「健康応援企業」として、社員一人ひとりとその家族の健康・維持増進のため、禁煙の取り組みを含めた健康経営の取り組みを強化し、安心・安全・健康な社会の実現に貢献していきます。

以上

【参考】当社における5年間の禁煙推進の取り組みについて

2016年4月	・健康保険組合による禁煙治療補助の導入
2016年8月	・週1回の禁煙 DAY の導入
2017年8月	・全国の営業拠点を含む当社占有スペース（社有車含む）を館内終日禁煙化
2018年2月	・社員向け禁煙セミナーの実施
2018年8月	・北京で開催された世界保健機関（WHO）「Revolution Smoke-Free（禁煙革命）」へ参画
2018年10月	・役員・部室長、就業時間内禁煙開始 ・禁煙カウンセリングのホットライン設置
2019年4月	・全社員、就業時間内禁煙開始 ・2020年4月入社対象新卒採用の募集要項：「非喫煙者もしくは入社時点で喫煙されない方」を明記 ・執行役員が就任を承諾する際に署名する「執行役員就任承諾書兼誓約書」に職務執行中の禁煙含む健康経営の率先垂範を明記 ・『禁煙推進企業コンソーシアム』への参加
2019年7月	・社内の喫煙者向けに禁煙状況の進捗確認や保健師による個別相談等のサポートを開始
2019年10月	・日本における禁煙革命発足式「禁煙革命～健康経営は禁煙から～」へ参加
2020年10月	・禁煙推進の取り組みを含め「 健康経営宣言 」を実施し、ホームページ上に公開
2020年11月	・『コロナ禍における働き方への対応と禁煙推進』へ協賛・参加
2020年12月	・社内喫煙者向けのサポート強化（禁煙セミナーの実施、オンライン禁煙プログラム参加勧奨）